

11603水道業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	10 ～ 11	ポンプ所構内で、同僚職員2名とともに樹木の剪定作業中、フェンスに絡み付いた蔦（高さ約2m）を除去しようとし、右手で樹木の枝を持って体を支え、左手に持った剪定用の鋸で切ろうとした。その際に樹木の枝が折れ、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。当日は、ヘルメット・安全靴・皮手袋を着用していた。	62	2	417	30 ～ 49
2	2019	1	15 ～ 16	雨水排水溝の調査中に、門が閉鎖しており、高さ1.7mのフェンスを乗り越えて、高さ0.8mの高さから飛び下りた際に、右足踵を骨折した。	43	3	418	1～ 9
3	2019	5	10 ～ 11	水源地に社用車で向かう際、赤信号で停車中に後続の相手車両に追突され、頸椎を捻挫した。	28	17	231	100 ～ 299
4	2019	5	10 ～ 11	水源地に社用車で向かう際、赤信号で停車中に後続の相手車両に追突され、頸椎を捻挫した。	24	17	231	100 ～ 299
5	2019	5	16 ～ 17	ユニック車を所定の位置に駐車する際、後方確認のため降車し誘導中に、障害物（配管）に接触すると思い車体を叩き停止したが、車体と障害物（配管）に右手親指と人差し指を挟み切断した。	61	7	212	100 ～ 299
6	2019	6	10 ～ 11	水道事業の汚泥処理業務で、多段式乾燥床の2階部分の汚泥を張っていた際に、1階部分へ下りようとして、足を滑らせて1m下に転落し、後頭部に3cmの裂傷を負った。	43	1	417	1～ 9

7	2019	7	11 ～ 12	水再生センターのイベント開催中に、休憩用ベンチに座っていた。 その際、ガーデンパラソルが強風にあおられて倒れ、額から頭部に かけてセンターポールが当たり、頭部と頸部を負傷した。	55	5	379	～ 299	100
8	2019	9	11 ～ 12	調整池に入って清掃状況を確認していたところ、バランスを崩して 深さ約2mのピット内へ落下して、右手首・胸部・腰部を骨折した。	53	1	414	～ 999	500
9	2019	10	4 ～ 5	同僚1名とともに管理室へ戻る際、急に雨が降ってきたので傘を取 りに行き、再度現場に戻る途中、雨で濡れたSUS板の上で足を滑ら せて転倒した。その際、左肩を強打して骨折した。被災当時、作業 服・ヘルメット・スニーカー安全靴を着用し、左手に傘2本、右手 に懐中電灯を持った状態であった。	59	2	417	～ 49	30
10	2019	10	15 ～ 16	浄化センターで脱水ケーキをトラックで搬出する際、集水パイプを レバーで壁際に移動させる操作をした。その後、レバーを持たずに ロックピンプレートで集水パイプの位置合わせを行ったとき、ロッ クピンの穴に右手人差し指が入り切断した。	40	7	391	～ 99	50
11	2019	11	11 ～ 12	坑水処理場にてフィルタープレス部品交換作業中、ろ過板のパッキ ンが浮いていたのを直すためにろ過板とろ布の間に手を入れた際、 誤ってろ過板を押してしまい、フックが外れて左手首に落下して負 傷した。	54	4	169	1～ 9	
12	2019	11	9 ～ 10	屋外資材置き場内の約165kgの重量物をパレットに載せ、フォーク リフトで所定の位置で運び降ろした。重量物がパレットの中央から ずれていて、りん木に載せている位置やバランスも悪く、一人で修 正しようと両手で重量物を引き寄せたところ、りん木から滑り落ち てきた。その際、左手中指の指先がパレットに挟まれ、負傷し骨折 した。	49	4	521	～ 99	50

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。